

平成15年5月発行

宮之城町議会だより



外園 恵太郎議員

環境美化運動への取り組みは

取り組みは

けられることへの苦情があることから、十五年度からは、九月・十月の祝日の月曜日も、「可燃」みの収集を実施することにしている。なお、収集日を利用できない方には、平日か第三日曜日に、クリーンセンターへの直接搬入をお願いしている。

環境美化推進条例制定の考えは

外園恵太郎議員 環境美化運動推進にあたって、本町のごみ処理業務は、順調に行われているか。地区によつては、町民から苦情の声もある。最近、不法投棄やごみ処理などを取り扱いの悪さが、日常生活のなかで大きな社会問題となつていて、町としてはごみ処理や苦情にどう対応しているか。

北村町長 十三年度から資源ごみの分別収集を行い、町民のご協力で対前年比八割減と減量効果が大きい。月曜日が祝日などで、収集サービスが受

町長 先進地などを参考にしながら、鶴田町と歩調を合わせ、罰則規定を

盛り込んだ条例案を、六月議会に提案したいと考えている。

みの実態は。

グリーン・ツーリズムへの取り組みは

取り組みは

外園議員 グリーン・ツーリズムへの取り組みは、地場産品の消費拡大、地

域農業振興を図るうえで、多くのメリットがあると思うが、町内での取り組

多面的機能を生かした「彼岸花まつり」、「竹の子掘りツアーア」「ホタル見るタベ」、「田植え・稲刈ツアーア」のほか、体験型観光振興を目的とした「川内川流域温泉郷モニターツアーア」などをグリーン・ツーリズムの誘導対策として位置づけ、今後も積極的に進めていきたい。

外園議員 グリーン・ツーリズム推進のための組織づくりの計画があるが、その組織内容は。



竹の子掘りを楽しむ家族連れ（泊野地区）

町長 本町は、「竹の町・宮之城」として特色ある町づくりを進めるなか、近年、交流人口が増加している。現在、個々に取り組んでいる活動を一本化していく。委員構成としては、行政、教育委員会、関係機関・団体、地域代表等を考えている。